

# 通信仕様書

第1.0版

EMVC-C303 (VGA:白黒)

対応製品名 EMVC-C303C (VGA:カラー)

EMVC-C803 (XGA:白黒)

EMVC-C803C (XGA:カラー)

# 株式会社ミスミ

エレクトロニクス事業部 PCコンポーネンツ事業チーム



### 改版履歴(Revisions)

版	作成年月日	改版記事	備考
Rev	Date	Changes	
1. 0	2006/08/23	新規発行	



# 目次

1.	通信	计	1
1	L.1.	概要	1
1	.2.	通信方式	1
		通信設定	
		通信フォーマット	
		カメラ制御コマンド	
		コマンドの詳細	
1	7	EEPROMへの設定値保存	1 0



## 1. 通信仕様

#### 1.1. 概要

本仕様書は以下製品マシンビジョン・カメラを外部制御するための通信仕様に関するものである。本通信仕様に対応する機種を以下に示す。

製品名: EMVC-C303/C303C (VGA 白黒/カラー カメラリンクカメラ)

EMVC-C803/C803C (XGA 白黒/カラー カメラリンクカメラ)

#### 1.2. 通信方式

UART (RS232C 規格準拠)

#### 1.3. 通信設定

ボーレート	38, 400bps
データビット	8bit
パリティ	なし
ストップビット	1bit
フロー制御	なし



### 1.4. 通信フォーマット

● 送信フレームフォーマット (コントローラ⇒カメラ)

S0F	デバイスコード	リード/ライト	ページ設定	コマンド番号	データ部長	データ部	E0F
(8bit)	(6bit)	(1bit)	(1bit)	(8bit)	(8bit)	(W:指定 byte)	(8bit)
						(R:1byte)	

#### ● 受信フレームフォーマット (カメラ⇒コントローラ)

### (ライト時)

	S0F	データ部長(00H)	受信コード	E0F		
	(8bit)	(8bit)	(8bit)	(8bit)		
(リード時)						

SOF	データ部長	データ部	E0F
(8bit)	(8bit)	(指定 byte)	(8bit)

S0F	フレームの先頭を表す。常時 02H。			
デバイスコード	コントローラとの通信先を表す。			
	カメラのデバイスコードは"000000"。			
	その他は周辺機器。			
リード/ライト	コマンド番号に対してリードするかライトするかを指定する。			
	0:リード			
	1:ライト			
ページ設定	コマンドのページ指定。			
	O:レジスタに対してのアクセス。			
	リード)コマンド・レジスタから現在の設定値をリードする。			
	ライト)コマンド・レジスタにデータを設定する。			
	EEPROMにデータは保存されない。			
	1:EEPROMに対してのアクセス。			
	リード)EEPROMから保存値をリードする。			
	ライト)EEPROMにデータ(デフォルト値として)を保存する。			
	EEPROMにデータ保存後に受信コード"01H"を返信する。			
	データ保存中(処理時間:(5msec./byte) ×データ長)のコマンドは拒否され、そ			
	の場合は受信コード(BUSY)"07H"を返信する。			
コマンド番号	送受信されるデータの内容を表す。			
データ部長	データ部の長さをバイト単位で表す。			
	受信フレーム:			
	ライト時のデータ部長は"OOH"固定とする。			
	エラー応答時のデータ部長も"OOH"固定とする。			
	送信フレーム:			
	リード時のデータ部は 1 byte のダミーデータとし、その値は参照しない。			
データ部	コマンドに応じたライト(リード)値を表す。			
E0F	フレームの終了を表す。常時 03 H。			
受信コード	送信されたコマンドに対しての結果を表す。			
	O 1 H:受信正常(A C K)			
	1 O H:受信異常(N A C)			
	11日:周辺機器との通信異常			
	07H:(カメラ処理中)BUSY			



#### 1.5. カメラ制御コマンド

コマンド番号(コントロール・レジスタ)機能一覧表

- ※ 各コマンド番号のデータ単位は1バイト(8bit)とする。
- ※ 表中 "EEPROM" 項はコマンドデータの EEPROM への保存の可否(〇×)を示す。 電源投入によりコマンドデータは EEPROM の保存値で初期化される。

コマンド番号	R/W	EEPROM	機能	
0 0 H	R	×	機種コード (8bit:D[70])	
0 1 H	R	×	ハードウェア・バージョン (8bit:D[70])	
0 2 H	R	×	ファームウェア・バージョン (16bit : D[158])	
			D[1512]:整数部、D [118]:小数第1位	
0 3 H	R	×	ファームウェア・バージョン (16bit:D[70])	
			D[74]:小数第2位、D[30]:小数第3位	
0 4 H	R/W	0	シリアル・ナンバー (32bit:D[3124])	
			D[3128]: O 、D[2724]: 7桁目	
0 5 H	R/W	0	シリアル・ナンバー (32bit:D[2316])	
			D[2320]:6桁目、D[1916]:5桁目	
0 6 H	R/W	0	シリアル・ナンバー (32bit : D[158])	
			D[1512]: 4桁目、D[11 8]: 3桁目	
0 7 H	R/W	0	シリアル・ナンバー (32bit:D[80])	
			D[74]:2桁目、D[30]:1桁目	
0 8 H	R/W	0	カスタマコード	
09-0DH	R/W	0	予約	
OEH	R/W	0	デジタルゲイン出荷調整値 BACK UP (8bit : D[70])	
OFH	R/W	0	ゲインオフセット出荷調整値 BACK UP (8bit : D[70])	
1 0 H	R/W	0	カメラ・モード1 (8bit:D[70])	
1 1 H	R/W	0	カメラ・モード2 (8bit:D[70])	
12-1FH	R/W	0	予約	
2 0 H	R/W	0	電子シャッタ露光時間H単位制御(16bit:D[70])	
2 1 H	R/W	0	電子シャッタ露光時間H単位制御(16bit:D[158])	
2 2 H	R/W	0	電子シャッタ露光時間CLK単位制御(16bit:D[70])	
2 3 H	R/W	0	電子シャッタ露光時間CLK単位制御(16bit:D[158])	
2 4 H	R/W	0	任意パーシャル開始ライン(16bit : D[70])	
2 5 H	R/W	0	任意パーシャル開始ライン(16bit : D[158])	
26H	R/W	0	任意パーシャル有効ライン数 (16bit : D[70])	
2 7 H	R/W	0	任意パーシャル有効ライン数 (16bit : D[158])	
28H	R/W	0	トリガ遅延時間 (8bit : D[70])	
29-2FH	R/W	0	予約	
3 0 H	R/W	0	CDSゲイン (8bit:D[70])	
3 1 H	R/W	0	デジタルゲイン値(8bit:D[70])	
3 2 H	R/W	0	ゲインオフセット値(8bit : D[70])	
33-37H	R/W	0	予約	
38H	R/W	0	クランプレベル (8bit:D[70])	
39-3DH	R/W	0	予約	
3 E - 3 F H	R/W	0	ホワイトクリップレベル	
4 0 H	R/W	0	CDS/AD制御レジスタO(16bit:D[158])	
4 1 H	R/W	0	CDS/AD制御レジスタO(16bit:D[70])	



4 2 H	R/W	0	CDS/AD制御レジスタ1(16bit:D[158])		
4 3 H	R/W	0	CDS/AD制御レジスタ1(16bit:D[70])		
4 4 H	R/W	0	DS/AD制御レジスタ2(16bit:D[158])		
4 5 H	R/W	0	CDS/AD制御レジスタ2(16bit:D[70])		
4 6 H	R/W	0	CDS/AD制御レジスタ3(16bit:D[158])		
4 7 H	R/W	0	CDS/AD制御レジスタ3(16bit:D[70])		
48-77H	R/W	0	予約		
7 8 H	R/W	0	テストパターン選択		
7 9 H	R/W	0	画像エフェクトモード制御		
7 E H	R/W	0	ファームウェア・バージョン照合データ (16bit:D[158])		
			D[1512]:整数部、D [118]:小数第1位		
7 F H	R/W	0	ファームウェア・バージョン照合データ (16bit:D[70])		
			D[74]:小数第2位、D[30]:小数第3位		
8 O H	R/W	×	EEPROM制御レジスタ		
81-EFH	R/W	×	予約		
FOH	R/W	×	検査モード(通常:0固定)		
F1H	R/W	×	検査モード(通常:0固定)		
F2-FEH	R/W	×	予約		
FFH	R/W	×	コントローラ出荷検査用		

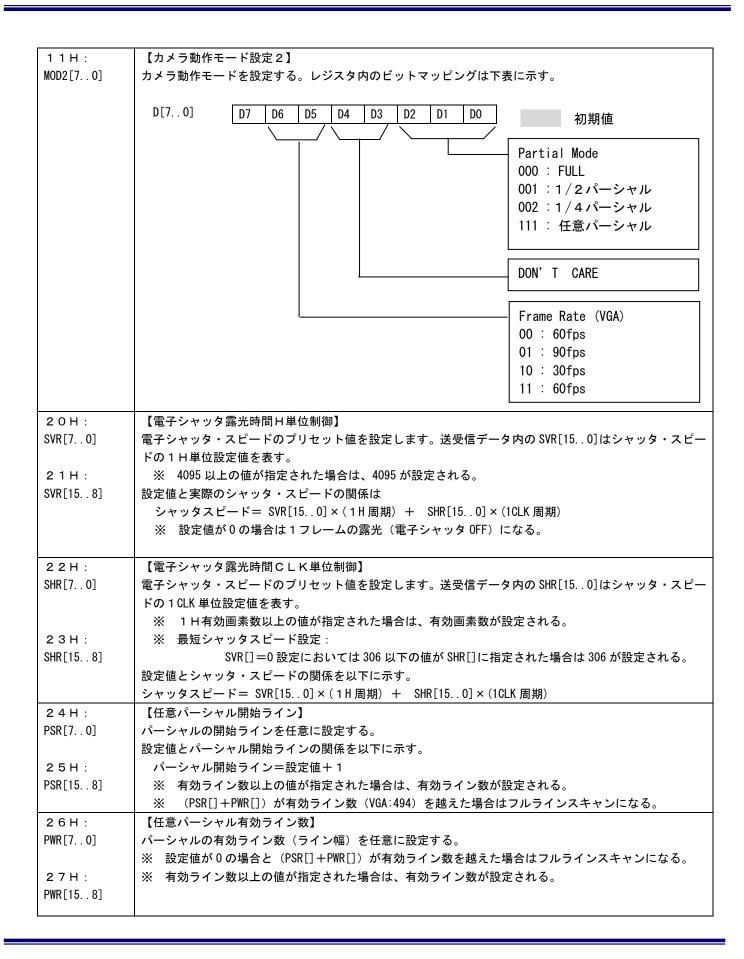


### 1.6. コマンドの詳細

※ 表中の (VGA) 表記は VGA: EVCM-C303/C303C のみで有効なコマンドです。

※ 表中の(VGA	・表記は VGA:EVCM-C3	03/03030 のみで有	「効なコマントです。			
コマンド番号	詳細					
(16 進数)						
OEH:	【デジタルゲイン出荷調整値 BACK UP】					
DGB_BK [70]	デジタルゲイン値(コマンド番号31H)の出荷調整値復旧用BACK UPデータ					
OFH:	【ゲインオフセット出		_			
GOFS_BK[70]			2 H)の出荷調整値復旧用Bノ	ACK UPデータ		
10H:	【カメラ動作モード語					
MOD1 [7 0]	カメラ動作モードを記	<b>设定する。レジス</b> タ	ス内のビットマッピングは下着	長に示す。		
	257 27					
	D[70] D7	D6   D5   D4	D3 D2 D1 D0			
				Trigger Reset Mode		
				000 : Non-reset		
				001 : V-reset		
				010 : SYNC-reset		
				011 : Restart-reset		
				Scan Mode		
				0 : Full		
				1 : Partial		
				Binning Mode		
				0 : Normal		
				1 : Binning		
				Random Trigger Mode		
				0 : Edge Preset		
				1 : Pulse幅		
				Trigger 極性		
				0 : 正極性		
				1 : 負極性		
	L			長時間露光 Mode		
				0 : 0FF		
				1 : ON		

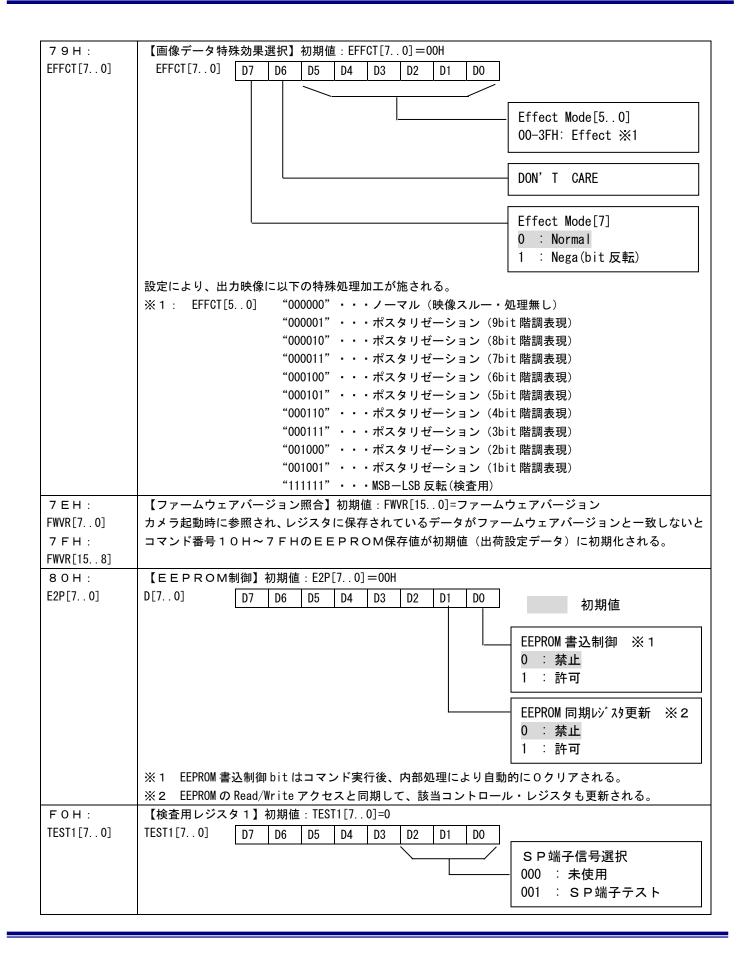




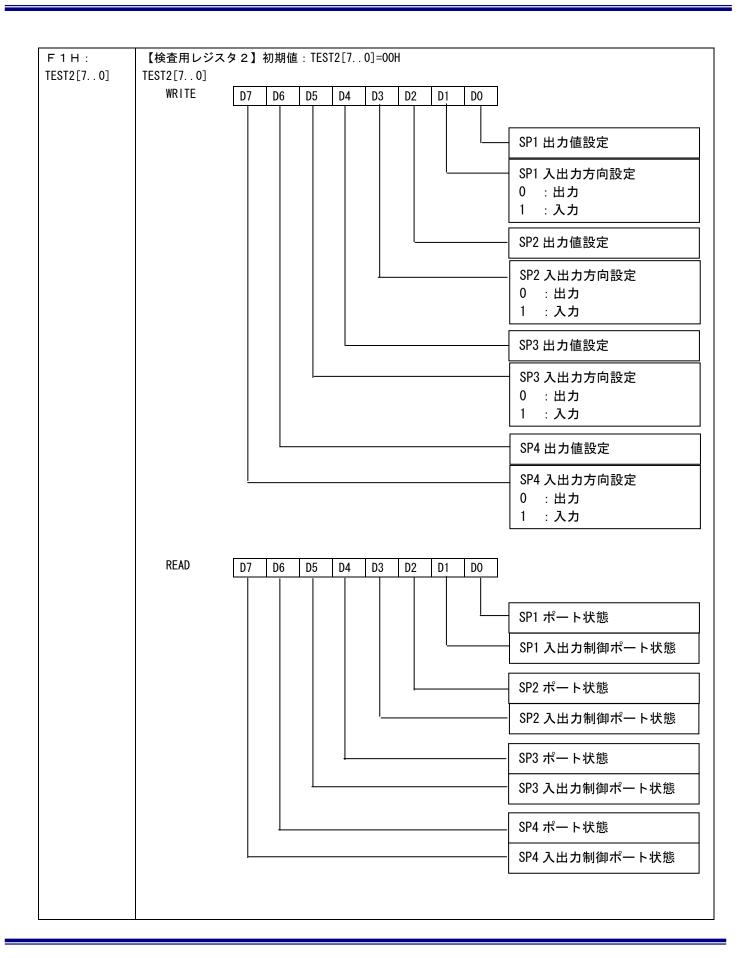


2 8H:	【トリガ遅延時間】初期値:DLY[70]=0、設定範囲:0~31
DLY[70]	カメラにトリガが入力されてから露光開始までの遅延時間を設定する。
	設定値と遅延時間の関係は以下になる。
	遅延時間 = 61CLOCK×DLY[70] CLOCK=ピクセルクロック
30H:	【CDSゲイン】初期値:PGA[70]=TBD、設定範囲:0~255
PGA[70]	CDSゲイン量(プログラマブル・ゲイン)を規定する。
	設定値とCDSゲインの関係は以下になる。
	CDSゲイン = 3.64+0.132×(PGA[70]+G0FS[70]) (dB)
	※ GOFS[70]・・・コマンド番号32Hの設定値
	CCD出カレベル基準のアナログ・ゲインは以下になる。
	アナログ・ゲイン = プリアンプ(6 d B)+CDSゲイン
3 1 H :	【デジタルゲイン】初期値:DGB[70]=出荷調整値(コマンド番号OEH)
DGB[70]	設定値と映像出力レベルの関係は以下になる。
	映像出力レベル=(映像入力レベルーCLAMP[70])×(1+DGR[70]/128)+CLAMP[70]
	※ CLAMP[70]・・・コマンド番号38Hの設定値
3 2 H :	【CDS・PGAゲインオフセット値】初期値:GOFS[70]=出荷調整値(コマンド番号OFH)
GOFS[70]	CDS・PGAに設定される値は以下になる。
	PGA設定値 = PGA[70]+GOFS[70] (設定値は255で制限)
	※ PGA[70]・・・コマンド番号30Hの設定値
38H:	【クランプレベル】初期値:CLAMP[70] = 9、設定範囲:0~31
CLAMP[70]	クランプレベル (黒信号レベルのクランプ値) の値をデジタルコードでいくつに設定するかを決める。
	設定値と実際のクランプレベルの関係は以下になる。
	クランプレベル = CLAMP[70] × 2+14
	※ 31 以上の値が指定された場合は、31 が設定される。
78H:	【テスト・パターン出力選択】初期値: TESTP[70] = 00H
TESTP[70]	設定により、以下のテスト・パターンを出力する。
	TESTP[70]: 00H・・・カメラ映像
	01H・・・グレイスケール
	02H・・・ランプ波形
	03H · · · 1 O O %WHITE
	04H・・・WHITE クリップレベル
	05H・・・カラーバー (RGB BAYER)
	OTHERS • • • BLACK











#### 1.7. EEPROMへの設定値保存

本カメラは設定値(コマンド番号ごとに設定したデータ)を内蔵のEEPROMに保存することができる。電源投入時にコマンドデータはEEPROMの保存値で初期化される。

データ保存の手順とカメラの動作を以下に示す。

#### データ書き込みの手順

- ① 通信にてコマンドレジスタのコマンド番号80HのEEPROM書込許可bit (bit0) を'1'に設定する。
- ② 通信にて送信フォーマットのページ設定 bit を'1'に設定しコマンドを送信する。
- ③ カメラは書き込み処理実行後、次の受信コードを返信する。
  - 01H:正常終了(ACK)
  - 10H:書き込みエラー(NAC)
  - 07H:書き込み処理中(BUSY)
- ④ カメラの内部処理により、コマンド番号80HのEEPROM書込許可bitは'0'にクリアされる。
- ※ コマンド番号80HのEEPROM書込許可bit (bit0) が'0'[書込禁止]の状態では データは保存されません。



# 株式会社ミスミ

エレクトロニクス事業部 PCコンポーネンツ事業チーム

〒135-0016

東京都江東区東陽 4-1-13 東陽セントラルビル TEL 03(3647)7230 (ダイヤルイン)

FAX 0120(077)343 (フリーダイヤル)

E-mail : fpc@misumi.co.jp